



学校だより

元 気 ・ や る 気 ・ 思 い や り

みねっぴー



令和6年2月16日
宇都宮市立峰小学校
発行者 黒田 昌宏

地域総ぐるみによる人づくりの『合言葉』

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」～大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めます～

今年度も残りわずか 学習のまとめの時期！



朝晩厳しい寒さが続いていると思いますが、日中は暖かな日差しが射すようになり、すぐそこまで春が来ていることを知らせているかのようです。

早いもので、今年度も残り1か月余りとなり、どの学年も学習のまとめの時期になりました。子どもたちは、新しい学年に向けて、期待と希望に胸を膨らませています。

6年生は、3月19日（火）の卒業式に向けて、残り少ない小学校生活の一日一日を大切に過ごしています。この時期に、中学校生活に向けて心の準備をしっかり行い、72名全員が立派に峰小学校を巣立ってくれることを願っています。

今年は、4年ぶりに卒業式にご来賓の皆様方をご招待します。下級生は前日に歓送を行います。5年生が学校代表で式に参加します。6年生の門出を心より祝う卒業式にしたいと思います。

学校生活の様子

インフルエンザが出始めています。手洗い・うがい・消毒換気には、十分心がけてまいりますので、ご家庭でもご協力いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

図画工作「でこぼこさん大集合」3年生 1/17



生活科「たこあげ」1年生 1/19



スポーツ大会「なわとび」1/25



児童集会「保健委員会」1/26



小中交流授業(国語) 6年生 1/30



中庭でフワフワ 1年生 2/2



運動委員会「みねっぴーなわとび教室」2/2



音楽「汽車は走る」2年生 2/2



給食委員会集会「〇×クイズ」2/5



冒険活動教室（2泊3日） 5年生

5年生が1月18日（木）～20日（土）に、2泊3日で篠井町にある冒険活動センターに行ってきました。

初めての宿泊学習で少し心配でしたが、班の友達と仲良く協力しながら、生き生きと楽しく活動することができました。篠井発見ラリーや榛名山登山、イニシアティブゲーム（グループでコミュニケーションを取りながら課題を解決する活動で、信頼性や協力性が生まれます。）、キャンドルファイヤー、杉板焼き（杉の板をかまどで焼いて、焦げた表面をたわしで磨いて、好きな文字やデザインを描いて、世界に1つしかないオリジナルの作品に仕上げます。）等の活動をしました。学校では味わえない貴重な体験をすることで充実した3日間を過ごすことができ、楽しい思い出をたくさん作ることができました。



【 J Aグループ 栃木様より『とちあいか』のプレゼント 2月6日（火） 】

J Aグループ栃木様より、給食のデザートとして「いちご（とちあいか）」が贈呈されました。「とちあいか」は 2018 年に生まれた品種で、果実はハートの形をしていて、鮮やかな赤色で光沢があり甘さが際立っています。令和2年に「とちぎのあいされるかじつ」という意味を込めて名付けられました。栃木県は、いちごの生産量が55年連続日本一です。



J Aグループ栃木様は、平成28年より地元の特産品を利用した食育応援事業を実施しています。

甘くておいしい「いちご」を食べている時の子どもたちは、自然と笑顔になり「あまい」「おいしい」と大喜びでした。子どもたちに幸せを届けていただき、誠にありがとうございました。

【 第4回峰小学校地域協議会 2月5日（月） 】

第4回峰小学校地域協議会が行われ、今年度の各部会の活動報告やマネジメント評価結果の報告、次年度の活動予定等について協議しました。また、次年度の学校行事予定についての説明の後、地域協議会主催の児童作品展の審査をしていただきました。

1年間、学校運営のためにご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございました。



【 授業参観・学級懇談会 2月7日（水） 】

今年度最後の授業参観並びに学級懇談会が行われ、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。

子どもたちの1年間の成長の様子をご覧いただくために、各クラスとも発表を中心に、工夫した内容を実施しました。

4年生は「2分の1成人式」として、家族への感謝の気持ちやこれからの思い、願い等を発表しました。おおぞら学級は、「峰っ子ソーラン」をみんなで発表しました。



お知らせ

～ 令和6年度の「日課・時間割変更」について ～ （1/31付文書参照）

本校では、令和6年度より業間を5分短縮し、下校時刻を5分早めます。また、時間割を変更し1年生は、週2回（月・木）4時間授業、2年生は、週1回（月）4時間授業、4年生は、週3回（月・水・金）5時間授業とします。この見直しは、児童の教育活動にめりはりをつけ、教科担任制の推進を図っていくためです。また、教職員の研修時間や授業の準備時間等を確保し、児童への質の高い教育活動につなげるとともに、教職員の勤務時間の適正化を図ってまいります。